



News Release

2011 年 2 月 28 日

報道関係各位

富士通セミコンダクター株式会社
アーム株式会社

富士通セミコンダクターと ARM が包括的なライセンス契約を締結

グローバルビジネス拡大に向けた、Cortex-A15 などの最先端 IP を含む戦略的な提携

富士通セミコンダクター株式会社(以下、富士通セミコンダクター(注 1))と、英 ARM 社(以下、ARM(注 2))は、このほど ARM®製 IP(注 3)の包括的ライセンス契約を締結しました。

この戦略的締結により富士通セミコンダクターは、Cortex™-A15 を含む最先端の ARM テクノロジー(CPU コア、グラフィックス・プロセッサ、ファブリック IP)を搭載した プラットフォームを提供することで、お客様の製品開発のスピードアップに貢献していきます。

両社はこれまで 10 年以上の長期に渡り協力関係を継続してきました。最近では昨年 11 月に富士通セミコンダクターの汎用マイコン「FM3 ファミリ」に Cortex-M3 を搭載して販売を開始しました。

今回の契約は、両社のパートナーシップを強化、拡大するものであり、富士通セミコンダクターは、顧客企業が新製品を開発する際に早期から最先端の ARM テクノロジーを提供し、製品開発を促進することが可能となります。

先に発表された Cortex-A15 プロセッサ、グラフィックス・プロセッサ、ファブリック IP など、互換性のあるスケーラブルな低消費電力プロセッサ IP の組み合わせにより、富士通セミコンダクターは顧客企業に ARM テクノロジーを搭載した総合的なフル機能の SoC プラットフォームを常に提供し、商品化の期間を大幅に短縮することが可能となります。

富士通セミコンダクターの八木春良執行役員副社長は、次のように述べています。

「富士通セミコンダクターは、商品力と IP ラインナップの強化を推進しています。今回、その大きな取組みの一つとして、ARM と包括的ライセンス契約を締結しました。お客様はアプリケーションに適した ARM テクノロジーを自由に選択でき、弊社が提供する他の IP と組み合わせたプラットフォームをご採用いただけます。このプラットフォームには、弊社の実績のある設計技術、および検証技術を活用していますので、高い品質と性能、そして LSI 開発期間の飛躍的な短縮を実現可能です。

富士通セミコンダクターは、幅広いアプリケーション領域に対し、お客様のご要望に応える製品をタイムリーに提供していきます。すでに、ASIC のお客様への IP 提供、および弊社 ASSP 開発を進めており、2011 年後半より、順次リリースする予定です。

また、ARM とは富士通セミコンダクターの製品ロードマップを共有し、今後開発される ARM テクノロジーの仕様検討から深く関わり、戦略的パートナーとしての関係をさらに強固なものとしていきます。」

ARM プレジデントの Tudor Brown は、次のように述べています。

「変化の絶えない市場の中で、ARM は常に、パートナー各社が現在の競争力を維持し、さらには将来の技術的課題にも対応するためのリソースを提供したいと考えています。ARM の高度なプロセッサ、システム、グラフィックス・テクノロジーと、富士通の高度な SoC 開発における先進性の組み合わせは、先駆的な半導体製品を開発する確固たる基盤となります。」

【注釈】

(注1) 富士通セミコンダクター株式会社: 代表取締役社長 岡田 晴基、本社 神奈川県横浜市。

(注2) 英ARM社: Chief Executive Officer Warren East、本社 Cambridge UK。

(注3) IP(Intellectual Property):

IC の設計における知的財産権のある特定機能回路の設計データや、ソフトウェアなどをさす。

富士通セミコンダクター概要

富士通セミコンダクター株式会社は、マイクロコントローラ、ASIC、ASSP、および電源 IC などの LSI の設計、製造、販売を行い、お客様の多様にわたる要望に対し高信頼かつ最適なソリューションを提供しています。

画像、無線、セキュリティ分野などを中心に幅広いアプリケーションで実績を誇る一方、低消費電力化を推し進め、環境課題にも重点的に取り組んでおります。

横浜に本社を置く富士通セミコンダクター株式会社(旧社名、富士通マイクロエレクトロニクス株式会社)は、2008 年 3 月 21 日に富士通株式会社の子会社として設立しました。

国内はもとより米州、欧州、アジア地域で開発および販売の拠点をもち、グローバルに活動しております。ホームページ: <http://jp.fujitsu.com/group/fsl/>

ARM 概要

ARM は、ワイヤレス、ネットワーク、コンシューマ・エンターテインメント・ソリューションからイメージング、自動車、セキュリティ、そしてストレージ機器といった高度なデジタル製品のコアとなる技術をデザインしています。ARM が提供する総合的な製品・IP(知的財産)には、32 ビット組込み RISC マイクロプロセッサ、グラフィックス・プロセッサ、ビデオ・エンジン、組み込みソフトウェア、セルライブラリ、組み込みメモリ、高速コネクティブティ製品、ペリフェラル、開発ツールが含まれます。ARM は、総合的なデザインサービス、トレーニング、サポート、メンテナンスと ARM の幅広いパートナーコミュニティと共に、信頼性の高い製品を迅速に市場へ投入するためのトータルシステムソリューションを、大手エレクトロニクス企業に提供しています。ARM について詳しくは当社日本語 Web サイト(<http://www.jp.arm.com/>)や、以下リンク(英語)をご覧ください。

- ARM website: <http://www.arm.com/>
- ARM Connected Community®: <http://www.arm.com/community/>
- ARM Blogs: <http://blogs.arm.com/>
- ARMflix on YouTube: <http://www.youtube.com/user/ARMflix>
- ARM on Twitter:
 - <http://twitter.com/ARMMultimedia>
 - <http://twitter.com/ARMMobile>
 - <http://twitter.com/ARMCommunity>
 - <http://twitter.com/ARMEEmbedded>
 - <http://twitter.com/ARMLowPwr>
 - <http://twitter.com/KeilTools>

※ARM は ARM 社の登録商標です。Cortex は、ARM 社の商標です。その他のブランドあるいは製品名は全て、それぞれのホルダーの所有物です。「ARM」とは、ARM Holdings plc、その事業会社である ARM Limited、各地域の子会社である ARM Inc.; ARM KK; ARM Korea Limited.; ARM Taiwan Limited; ARM France SAS; ARM Consulting (Shanghai) Co. Ltd.; ARM Germany GmbH; ARM Embedded Technologies Pvt. Ltd.; ARM Norway, AS and ARM Sweden AB の全部または一部を意味します。

【報道関係者お問い合わせ先】

富士通セミコンダクター株式会社

広報 IR 部

電話：045-755-7009(直通)

[お問い合わせフォーム](https://www-s.fujitsu.com/jp/group/fsl/release/inquiry.html) : <https://www-s.fujitsu.com/jp/group/fsl/release/inquiry.html>

アーム株式会社

マーケティングコミュニケーション

電話：045-477-3117(直通)